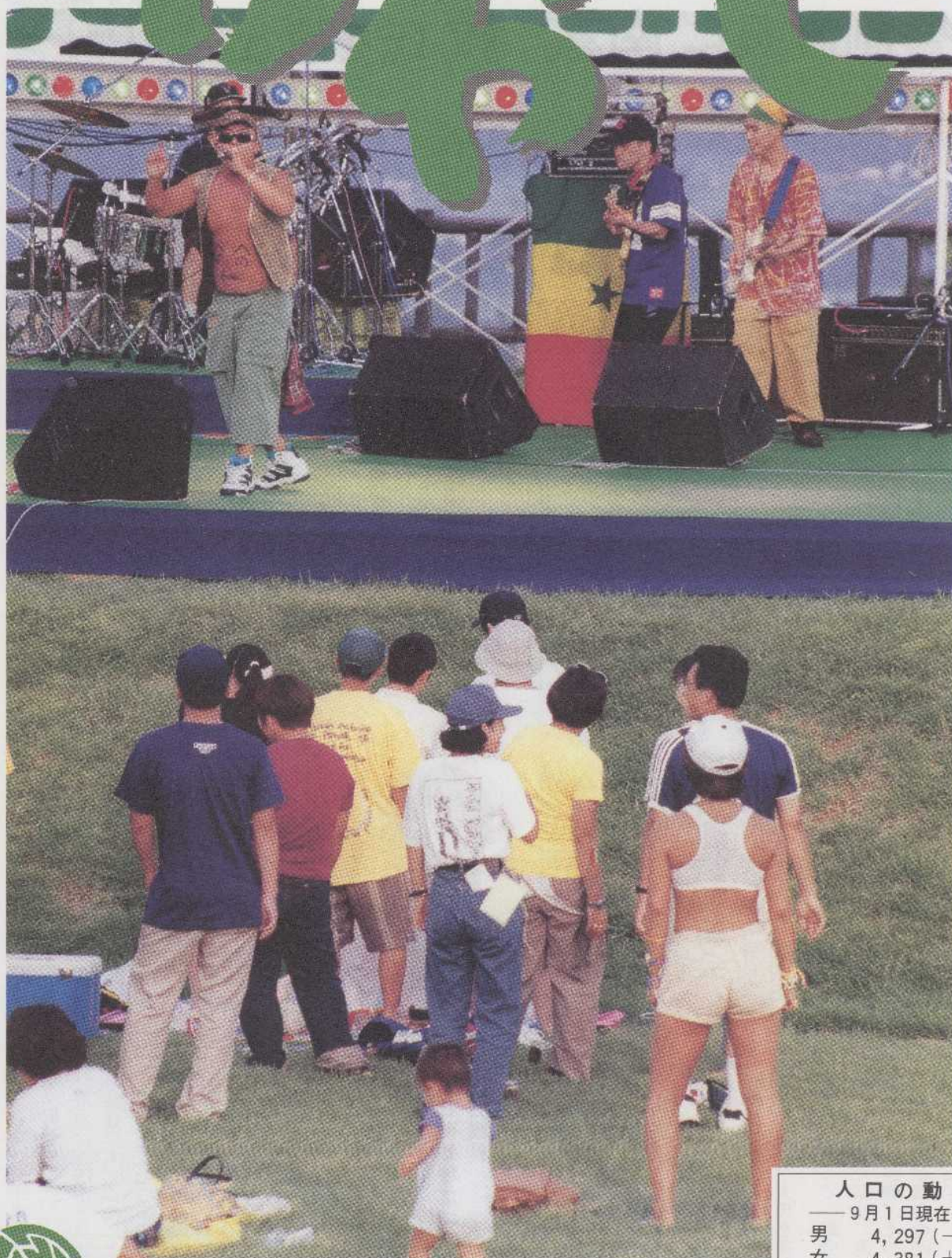


広報



NO. 445
平成7年9月10日

若者のエネルギー結集
目指すはレゲエのメッカ
ナカゴ



人口の動き

— 9月1日現在 —

男	4,297 (-1)
女	4,381 (+4)
計	8,678 (+3)
世帯数	2,253 (-1)
() は前月比較	



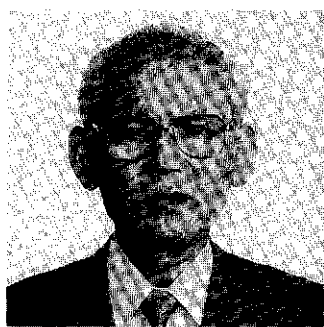
議会人事決まる

議長に小林寅雄氏

副議長に南雲 教氏を選出



再選された
南雲 教 副議長



再選された
小林寅雄 議長

議会報告

九月一日から第五回川西町議会定例会が始まっています。会期は、九月二十八日までの予定です。初日の一日は、専決処分された事件、平成七年度川西町一般会計補正予算（専決第三号）及び災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例（専決第三号）

を承認。続いて、総務文教常任委員会に付託となっていたグループテレビ開設に関する諸議を採択。その後、川西町税条例の一部を改正する条例を可決。新設条例となる川西町入湯税条例及び川西町温泉施設の設置及び管理に関する条例を総務文教常任委員会に付託し

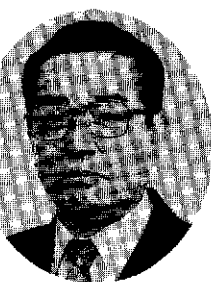
ました。また、議会人事については、慣例として、任期を二年としており、いったん辞職し、改めて選挙するという方法が採られました。その結果、議長には小林寅雄さん、副議長には南雲 教さんが選出されました。なお、常任委員会などの

構成についても左掲（順不同・敬称略）のとおり決まりました。専決処分された平成七年度川西町一般会計補正予算の主な理由は、7・11水害に起因する災害復旧にかかる経費です。これにより予算額は、八〇、二七〇千円増の五、七八〇、六九三千円となりました。

常任委員会

◎委員長 ○副委員長

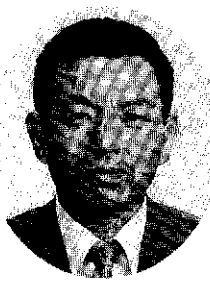
★総務文教委員会



戸田総文委員長

◎戸田哲次 ○押木 貢
南雲 教 清水 進
星名富一 吉楽正実

★農村環境委員会

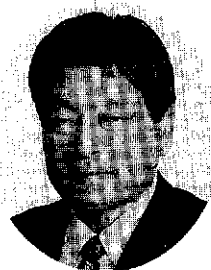


根津農環委員長

◎根津健治郎

○高橋 幸一

★建設住民委員会



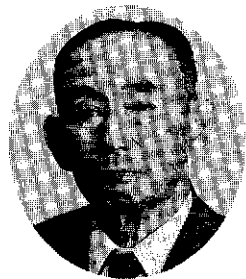
北村建住委員長

高橋 重 上村晴夫
村越勝蔵

◎北村公男 ○金子澄男
柳 藤作 田口直人
富井相四郎 羽鳥力夫

議会運営委員会

◎委員長 ○副委員長



高橋議運委員長

さらに、次の議会人事が決まりました。

◆十日町地域広域事務組合議会議員

小林寅雄 田口直人
清水 進 上村晴夫

◆十日町市・川西町衛生施設組合議会議員

小林寅雄 根津健治郎
高橋 幸一

監査委員に

羽鳥力夫氏を選任

監査委員として、議会議員から選出されていた清水 進氏が、八月三十一日に辞職。その後任として羽鳥力夫氏が議会の同意を得て選任されました。

町議会は、去る九月一日「核兵器廃絶平和の町宣言」を決議しました。これを受けて町は、かけがえのない郷土のために、核兵器を廃絶し、世界の恒久平和を念願する宣言を行いました。左にその全文を掲載します。

核兵器廃絶平和の町宣言

わたしたちが生きる川西町は、美しい四季の移ろいと自然の恵に育まれたまち。文化の誇りを大切にし、心のやすらぎと豊かさ、そして、平和を希求するまちです。

わたしたちは、いま、先の大戦後五十年の節目にあたり、いまだ地球上に戦火が絶えることない現実から、希薄になりかけた尊い平和への思いを、あらためて深く心に刻みます。

わたしたちは、かけがえのない郷土のために、日本国憲法の平和を求める崇高な精神にのっとり、すべての国が核兵器を廃絶し、軍縮を推進し、恒久平和の国際社会が構築されることを強く念願します。

よってここに、川西町は「核兵器廃絶平和の町」であることを宣言します。

平成七年九月一日

川西町

「核兵器廃絶平和の町」 宣言にあたって

川西町長 南雲 春雄

私は、第二次大戦が終結して五十年の節目の年を迎えて、焦土から復興し大きな変貌をとげたわが国と、その間、国ぐるみで懸命に働き続けることができたことに思いを馳せ、あらためて、平和な五十年だったと実感しています。今は、平和を享受し、ひたすら豊かさを追求する時代となりました。しかしながら、世界に目を転ずれば、尚も戦禍は絶えることなく、平和は脅かされ、奪われ、そして、悲惨な現実に向き胸を痛めます。

「平和ボケ」ともいわれる日本。この薄れていく平和の尊さに警鐘を鳴らし、今の平和が先の大戦で多くの犠牲の上に築かれたものであることをもう一度厳粛に受け止める必要があります。

折しも、国際的な高まりとなっているムルロア環境での核実験再開に関わる情勢は、かつてない核兵器廃絶の動きです。日本もこれに呼応し、八月四日に、核実験反対の国会決議を行いました。

私は、このような中で、川西町においても、人類の生存をも脅かす核兵器を廃絶し、かけがえのない郷土、そして、地球のために、積極的に平和を希求してゆく必要があると確信し、ここに、「核兵器廃絶平和の町」の宣言を決議しました。

戦後五十年に 思いをさせて

今年には戦後五十年。いたるところで記念事業や式典が行われております。

こんななか、豊栄市にお住いの小林伸久さんから、役場に一通の手紙が届きました。内容は、小林さんが仕事の関係で入手されたという「出征兵士への寄せ書きのある日章旗」を、本人もしくは家族の方に渡してもらいたいというものでした。町では、記されている名前から、野口の村越利雄さんに連絡し、八月二十一日に役場でお渡ししました。

お話しによりますと、昭和二十一年に応召になり、満州へ向うため新発田連隊に入隊する際に、当時の橋村長野沢秀保さんほかの皆さんから武運長久を祈って贈られたもので、どこにしまったのかわからなくなっていたものだそうです。当時はこの旗もなかなか入手できなかったとのことで、約五十年ぶりに再会する旗に当時を思い出しておられました。



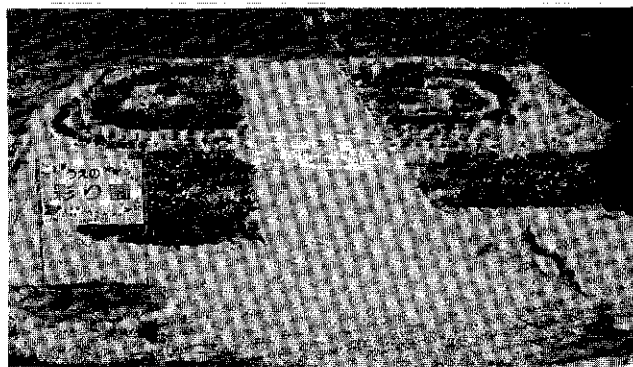
約五十年ぶりに手にする旗

『夢かなえます』地域づくりのパートナー

地域活性プロジェクト支援事業

第2次認定決まる

番号	申請団体	事業名・場所	内 容	事業費 千円	補助金額 千円
1	中仙田百円会 代表 小林時夫 会員 55人	《事業名》 サンタ・トナカイ 「夢」宅配事業 《場 所》 中仙田全域	《アピール》 1 12月24日に子どもたちに夢をプレゼント 2 地域に明るい話題を提供 3 地域の活性化、発展に寄与 《内 容》 1 イブの夜、子どもと独り暮らし老人にプレゼント 2 サンタクロース仮装、トナカイ号（自動車）装飾 3 車載用アンプ、スピーカー購入、取付け	162	80
2	レゲエリパブリックオブカワニシ 代表 清水俊治 会員 105人	《事業名》 ナカゴ スプラッシュ'95 《場 所》 ナカゴ グリーンパーク	《アピール》 1 川西町における最大規模コンサート 2 ナカゴから情報発信で川西町の知名度向上 3 若いエネルギーの結集と発散の場提供 4 地域間交流、誘客の促進、若者の誇り形成 5 阪神大震災、7.11水害のチャリティー 6 その他、地域振興上大きな効果がある 《内 容》 レゲエコンサート 平成7年8月12日 出演 ランキンタクシー、ナニワマン、 チエコビューティー、ブッチャー、 ゴロー他 誘客目標 2,000人	7,875	500



「上野の彩り園」上野の交差点のすぐ近くです。きれいに咲いた花ばなを見にお出かけください。

あんな夢 こんな夢
実現しませんか。
地域づくりの主役は
皆さんです。

氏の作曲による魔法使いサリーを、コーラスグループのがちょうの会が歌い、このリズムに乗っての登場となりました。ユーモアたっぷりの話しぶりに会場からは笑い声が絶えず、詰めかけた約二百五十人には立ち見も出るほどの盛況となりました。

また、この講演会の入場料の内



講師はテレビでおなじみの作曲家小林亜星さん。同

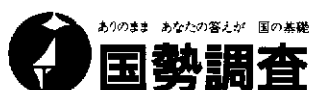
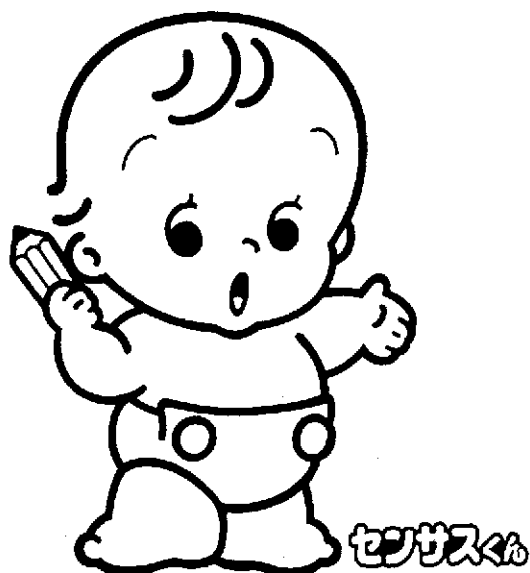
八月三日、総合センターで川西町商工会婦人部（北野一美部長）の文化講演会が催されました。

歌は世につれ 世は歌につれ



七万円が、社会福祉に役立ててほしいと、川西町社会福祉協議会に届けられました。

10月1日(日)は、
国勢調査の日です。



平成7年10月1日(日)

9月下旬から調査員がお伺いします。
総務庁統計局 新潟県

〈21世紀の日本を考える基礎です、16回目の国勢調査〉

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は、大正9年から5年ごとに行われ、今年は16回目。日本に住んでいるすべての方が対象となり、今回は全国で約1億2500万人に及ぶと見込まれています。もちろんあなたも、あなたのご家族も対象です。

〈簡単です、安心です、調査内容〉

調査はまず、9月下旬から調査員がお宅にお伺いし、世帯ごとに調査票を配布します。調査の項目は全部で17。ご家族全員の氏名、出生の年月、就業状況などです。旅行などで一時留守にしている方、長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃんも含まれます。また、アパートなどに一人暮らししている方、下宿している方は、一人一人ご記入ください。記入していただいた内容を、他にももらしたり、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。どうぞ安心して、ご記入ください。調査票は後日、調査員が集めに伺います。

〈暮らしに活かされます、調査結果〉

国勢調査は、法律に基づいて国が行う調査です。調査の目的は、わが国の人口を正確に把握するほか、急ピッチで進行する高齢化、国際化の状況など、世帯の構成、住宅の状況など、日本の現在の姿を正確に知ることにあります。調査の結果は、国や都道府県・市区町村が、これからの行政を考えていく大切な資料となり、私たちの暮らしのさまざまな分野で活かされていきます。あなたのご記入くださった答えから作られる統計がみんなの貴重な財産となり、また、より快適で住みよい日本、安心できる未来を築くための道しるべとなるのです。10月1日、国勢調査に、ぜひ皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

平成7年国勢調査指導員・調査員名簿

(調査区順・敬称略)

指導員氏名	担当地区	調査員氏名	担当町内名	調査員氏名	担当町内名
市川 幸治	千手地区	江口 忠一	小白倉	小幡 昇	木落
黒嶋 善助	"	大野 喜教	大白倉	嶋原 武夫	なかまの家・あかね園
南雲 隆三	上野地区	登坂 正一	岩瀬・大倉	大嶋 一夫	新町新田(北)
滋野 定良	橘地区	小川 金吾	赤谷	丸山 和夫	新町新田(南)
登坂 正道	仙田地区	南雲 博	中仙田(西北)	渡辺 秀夫	元町(北)
指導員計	3人	小林 三雄	中仙田(西南)	金子 清一	元町(南)
調査員氏名	担当町内名	小林 康弘	中仙田(東)	小熊 与子雄	上野(北)・上野教員住宅
小林 芳夫	寺尾	高橋 盛夫	田戸	上村 晴夫	上野(西)
清水 文一	中屋敷	増田 裕一	室島(東)	松沢 晋	上野(南)
半藤 伊三郎	学校町	川崎 誠	室島(西)	今井 徳太郎	上野(東)
小林 欣造	中央町	佐藤 栄一	小脇	西山 直利	下平新田・下平住宅
太田 浩	田中町	高橋 壮六	高倉	南雲 ハルヨ	三領
高橋 銀一	上町	五十嵐 照子	野口(西)	小海 光雄	小根岸
杉山 茂	神社町	野沢 正夫	野口(南)	田村 信治	鶴吉
丸山 健夫	東善寺	野沢 由篤	野口(北)・四十歩	蔵品 幸子	霜条
平野 義久	四郎兼	丸山 隆	原田	中村 勝	坪山
鈴木 千恵子	山野田	丸山 新策	根深	村山 勇太郎	高原田(西)
喜多 静子	中島町	丸山 譲	下原	高橋 力夫	高原田(東)
藤巻 啓作	発電所通り西	井口 一夫	仁田(北)	星名 藤一	伊友
田中正 樹	朝日町・山野田住・県営住	春日 昇	仁田(南)	小海 和子	木島(西)
押木 正登	栄町(西)・鉄道アパート	野沢 惣太郎	仁田(東)	清水 正	木島(東)
高野 好美	栄町(東)	高津 正則	塩辛	柄沢 和久	沖立
尾身 尚登	発電所通り東	山崎 正	寺ヶ崎	調査員計	61人

中学生の職場体験イン役場

川西中学校（山崎嘉久校長）では、社会教育の一環として、夏休みを利用した職場体験を行いました。体験した職場は町内の各事業所をはじめ町外にも及びました。

役場には、二年生十一人・三年生十二人が来られ、会計課、建設課、開発課及び保育園で一日から三日間の職場体験にトライ。初めての仕事や子供たちとのふれ合いを通じての感想文から、一部の方の体験談を紹介します。

三年 栗野勝義さん（仁田） （体験先 建設課）

ぼくは三日間の役場での職場体験を通じていろんなことが勉強になりました。一日目にはこの前の七月の大雨の被害の状況を知り、被害にあった人たちがとても大変に思えました。この日はその災害にあった所をテープで測り、杭打ちをしました。また役場の人からこの三日間のうちにいろんなことを説明してもらいました。川西町にある国道、県道、町道についてまた未来の川西の都市計画についても説明を受けました。今まで何となく住んでいた川西町もこの説明を受け、この住みよい川西町もいろんな人の力によって成り立っているということを知りました。

そして測量という仕事もこの三

日間の中でさせてもらいました。

自分が普段通っているたつた一本の道も、つくるのにとても多くの時間がかかっているということがわかりました。また自分たちがその日測量してきた道の断面図を作り、その図に新しい道をひきました。今までまったくなかったことのない仕事でしたが、役場の人に助けてもらいながらやって見るととても勉強になりました。職場体験の最後の日に修了証をもらった時には、やったあという充実感でいっぱいでした。この三日間を通じてぼくはとてたぐさんのことを得ました。この三日間で得たことを、今後の生活にいかせたいかしていきたいと思います。また、これからも自分が川西町のためにできることがあったらたくさんしていきたいと思っています。



横断測量する栗野勝義さん（左）と村越祐介（右）さん

三年 星名高子さん（木落） （体験先 上野保育園）

つい最近になって、小さい子供と遊ぶことが好きになった私は、とても体験したくなり希望した。

やはり最初はなつてくれるか心配だったが、園長先生が園内を案内し終わった時に一人の子が、「ボール遊びをしよう」と、話しかけてきてくれた。そしたら数人の子も「仲間に入れて」と言ってきた。こんなにも早くなつてきてくれたことがとてもうれしかった。

初日は年長のひまわり組だった。園長先生から「まとまりがあつて

とてもにぎやか」と聞いていただけあって、やることそれぞれを楽しくやっていった。小さいけんかはあつてもそんなに泣く子はいなかった。それに最初になつてきてくれた子もひまわり組の子だったので、遊びやすかった。お昼はとでも大変だった。私はお弁当だったので、開ける時に「何持ってきたの」とか言いながら集まってきた。食べている時も、見ていたり話しかけてきたりと食べにくかったけど、すごく楽しかった。

二日目は年中のすみれ組だった。ひまわり組の子よりも泣く子が多かったり話す言葉も分かりにくかったりしたが、行動やしぐさを見ていて楽しかった。

最終日は市民プールに行った。

セーラームーンに囲まれた星名高子さん（中央右）と井川麻沙子さん（中央左）



保育園で遊んでいるよりも楽しそうだった。私もいつもよりもすごく疲れた。

この三日間保育さんの体験というよりも、園児にもどったという気分だった。一緒になって無邪気に遊んだりお昼寝したりと。私が体験したことよりも、もっともつと保育さんは大変な仕事だ。親から子供を預かっているという責任がある。私みたいに一緒に遊んでいるだけではいけない。けど、このあつという間に過ぎた短い期間で、私は保育さんという仕事にとってもあこがれた。

二年 貴田裕介さん（伊友） （体験先 開発課）

この日、開発課でやった仕事は封筒書きとワープロ打ちでした。封筒書きは、ただペンで文字を書くことなので少しみくびつていました。しかし、量がすごくあつて

けっこう疲れました。量の多さは克服したけど、上手に書けたかは自信がありません。でも自分なりにやれたと思います。ワープロ打ちもけっこう疲れる仕事で、文字を打ったり数字を打ったり記号を打ったりと、手もつかれるけど、頭もつかった仕事でした。でも、機械のあつかい方は強くなく、失敗したりして他のメンバーに迷惑をかけてしまいました。がんばりました。その他、開発課の方から役場の中を案内してもらったのだけれど、いくつかの部門に分かれているということを知りました。それからなんといっても僕は、役場の中に入るのが初めてだったのでとても感激しました。自分は将来、どんな職につくかはまだわからないけど、とても貴重な体験だったと思います。



ワープロに挑戦。写真左から高橋俊博さん、高橋隼道さん、貴田祐介さん。

公開録音

NHKラジオ人気番組

真打ち競演

■日時
10月6日(金)
午後6:00開演
(午後5:00開場)

■会場
川西中学校体育館

■放送日(予定)
11月5日(日)・12日(日)
午後10:15~11:00
NHKラジオ第1放送

入場者大募集
■入場無料

※ただし入場整理券が必要。
往復ハガキでお申し込みを！



漫才
大瀬ゆめじ・うたじ



漫才
びどり



漫談
牧田 博



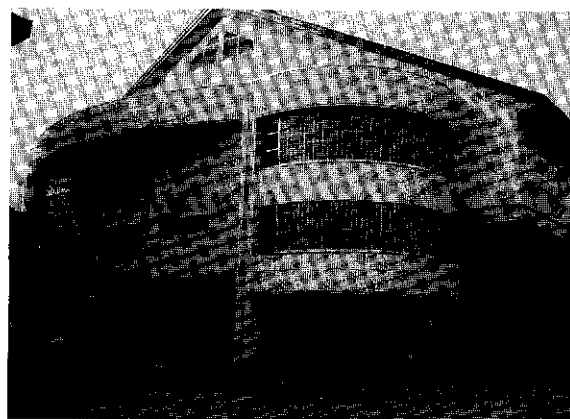
漫談
ケーシー高峰



落語
三遊亭栄馬



落語
三遊亭円右



司会／NHK新潟放送局
石井麻由子アナウンサー

■申し込み方法 往復ハガキに(1人1枚)住所、氏名、電話番号を記入
例のとおり記入して、教育委員会生涯学習課宛にお
申し込みください。

■記入例

郵便往復はがき	住所	氏名	電話番号
☐	〒000000	「氏名」	「電話番号」
返信	住所	氏名	電話番号
☐		「氏名」	「電話番号」

郵便往復はがき	住所	氏名	電話番号
☐	〒948001	川西町教育委員会 生涯学習課	「真打ち競演」係
返信の裏には 記入しないでください	住所	氏名	電話番号
☐			

申し込み期限
9月25日(月)
問い合わせ先
川西町教育委員会生涯学習課
TEL0257-68-2167

二年 上村直子さん（上野） （体験先 橋保育園）

私は橋保育園に職場体験として行ってきました。私はどんな仕事をするんだろう、どんな子がいるんだろうと期待と不安でいっぱいでした。

私はこの日、一歳三歳児ぐらいまでの子がいる所のお手伝いをしました。この日の私の仕事は、一緒に遊んだり、プールで遊んだり、紙しばいを讀んだりしました。

保育園についてから保育室に案内されました。最初は私にも子供達にもとまどいはありましたが、そのうちに子供達の方から「この本讀んで」みたいな感じで話しかけてきてくれました。それから四・五冊本を讀んで、アンパンマンのお面を作ったりして楽しんでいました。十時すぎになり天気も良

くなったところで、次はプールの時間になりました。最初小さい子が入っている方のプールで水でっぽうで水をかけあったり、まるで小さい頃にもどったような感じになりました。プールの時間が終わって次はご飯の時間。この間は保育室にとって一番大変な時間じゃないかと思いました。子供の着がえを手伝ったり、ご飯のしたくをしたりとても忙しそうでした。ご飯を食べた後お昼寝になりました。その前に紙しばいを讀むことになり、子供達が楽しんでくれる

ようなものを選んで読みました。読みはじめた時は少しきんちょうもあつたけど、子供達もちゃんと聞いてくれるようなのでホッとしました。子供達が寝ている間が先生方の休けい時間です。話の内容を聞いてみると「〇〇ちゃんが

〇〇をするようになった」とかで一人一人の子をちゃんとよく見て

いるんだなあと思いました。それに私が今日した仕事は保育室の仕事のうちのほんの少しの部分だったのに、けっこうつかれる仕事

だなあと思いました。この日の反省点は、先生方が優しく教えてくれているのが悪かったと思います。この日学んだことは、将来の職業を選ぶ時とかその他の時にも生かせるようにしたいと思います。



写真は8・3に橋保育園でがんばった春日あゆみさん（手前）と野沢佳代さん（奥）

役場で職場体験をされた方々を紹介します。（感想文掲載者は除く。敬称略）

今回の体験者全員から体験談をお寄せいただきましたので、今後の参考にさせていただきますと思います。

○体験先 会計課

三年 登坂大悟（岩瀬）

○体験先 建設課

三年 村越祐介（野口）

○体験先 開発課

二年 井上冴子（神社町）小海

もも子（神社町）高橋俊

博（田中町）高橋隼道

（神社町）

○体験先 千手保育園

三年 小野塚 崇（東善寺）田

中一気（朝日町）高橋る

み（米町）数藤佐和子

（沖立）

○体験先 南原保育園

三年 丸山陽子（木島）須藤輝

美（野口）高橋幸江（霜

条）

○体験先 上野保育園

三年 井川麻沙子（新町新田）

○体験先 橋保育園

二年 田中菜月（仁田）平野理

恵（東善寺）村越咲子

（野口）野沢佳代（野口）

春日あゆみ（朝日町）

皆さん大変ご苦労さまでした。

トレーニングルーム リニューアルオープン

川西町は、昭和五十三年の総合体育館の完成を期に、「町民皆スポーツ」を宣言しました。

その後、庚塚・中子・橘・白倉運動場などの体育施設の充実を順次図ってきました。

この度、総合体育館トレーニングルーム器具の老朽化もあり、同室の改修と合せて器具の入れ替えを行いました。

器具には、ステアマスター（階段登りマシン 写真左）のようなエアロビクスのようなものもあれば、ラットマシンのような筋力アップのものもあり、バリエーションに富んでいます。それぞれの器具には使用説明が付いていますので、使用前には良く読んで、無理のない範囲でご利用ください。



なお、準備運動もせずにいきなり激しい運動をするのは禁物。長続きする体力づくりに努めましょう。

体を動かす三つの基本

（※器具使用講習会資料より抜粋）

①筋肉を伸ばす

— ストレッチング —

関節は年をとるとともに硬くなりますので、十分に伸ばすことが必要です。方法は、ゆっくり伸ばしていき、少々痛くなるところで数秒間こらえるというものです。関節を変えて、毎日十分程度続けましょう。

②強い力を発揮する

— パワー・アップ —

筋肉は使われないでいるとだいに弱くなります。ストレッチングの後に、無理のない程度に毎日続けましょう。

③心肺機能を適度に活動させる

— エアロビクス —

心肺機能は私たちが生きているために最も大切なものであり、運動を長く続けるときのバックボーンともなります。この機能のアップには少々時間をかけることが必要となりますので、歩く・走る・泳ぐなど同じ動作を反復し、最低三十分間は続けましょう

生きがい発見の場 生涯学習

八月二十日、総合センターで第五回川西町生涯学習推進大会が開かれ、約百人が参加しました。

大会では、三人の方から体験発表があり、最初に、太極拳教室に

り、最後に県民俗学会会長の駒形 彰さんの「ふるさとの民話を尋ねて」と題した講演が行われました。



生涯学習推進



リズムに乗ってレッツダンス

川西町生涯学習スローガン

- ◇さわやかに学ぶ幸せ輪の中に
- ◇マナビの仲間であそぶ地域の輪
- ◇学びあいみんなでわが町再発見

話し合おう 農業の将来

八月九日、JA新潟川西農協本所で生産組合法人化研修会が開かれ、生産組合関係者ほか約五十人が参加しました。

研修では、新潟県農業法人セン

ターから中村幸夫さんを講師に迎え、県内の農業法人化の動きや法人化してのメリット・デメリットについて話しを聞き、続いて、組織の取り組み状況について、下島生産組合の柄沢和久組合長と南部生産組合の南雲 博組合長から事例発表がありました。参加者は身近な話題だけに熱心に聞いていました。

農業を取りまく情勢は、ウルグアイラウンドをはじめ本年十一月にも示される予定の新食糧法など、厳しい状態が続くと予想されています。

町では、平成六年に「川西町農業農村活性化長期構想」を策定し、このなかで「一町一農場」を提唱しました。各集落や生産組織でも積極的な議論が繰り返されてきたことと思いますが、二十一世紀に向けた川西型農業の早期確立に向けて引き続き話し合いをお願いします。

家庭からはじめよう環境づくり

台所と海は直結しているというCMもあるとおり、家庭からの生活排水は河川や海を汚す原因の一つとなっています。

こんななか、ブナの芽会（清水

美代子代表）では、町の地域活性化プロジェクト支援事業を利用して、天ぷら油やサラダオイルを再利用するせつけん製造機と粉砕機を導入し、家庭からの環境づくりに取り組んでいます。

この機械は、一回に三十リットルの廃油を三〜四時間で処理することが可能です。八月二十日には、なかまの家アクトを会場に、第一

回の一般向け講習会を開きました。

ベトベトに汚れた換気扇も漬け置き洗いで元通り。体験した方からは「洗った後がベトベトしなくていいですね」との声も。

今後ブナの芽会では、粉せつけん作りを行う一方、希望者には機械の貸し出しや作り方の講習会を行っていく計画とのことです。

またこの日は、上村源司さん（下平新田）を講師に、EMほかしの講習会が合せて行われ、「EMとは微生物の集合体、これが生ごみを良質な肥料に変えてくれる。花や野菜には特に効果があるよう



メモをとりながら熱心に聞く参加者



なかまの家アクトの高橋博さんから製造工程を聞く参加者

に思う」と体験談をおりませながらの講習会となりました。

石田博士と上野村

岩瀬金子幸作

石田吉貞顕彰会（小林三喜男会長）が発刊した「若き日の為に」の中に、故人が上野校に勤められたころの胸をうつ回想が載っているで紹介する。

文学博士の石田先生（九十七才で逝去）は津南町赤沢に生まれ、独学で小学校準教員の資格を得、教師のかたわら次々と上級の検定を受け、昭和二年には高等学校教員検定試験（受験者三千人中合格者七人）に合格された苦闘努力の人である。後年は早稲田大学、神奈川大学、昭和女子大学等の教壇に立たれ、心の暖かい文学者として学生たちに慕われた。

長安寺の半年

五月の中旬頃私は上野尋高の準訓導という辞令を買って赴任した。竹行李の中へ十冊ばかりの本や古着で買った洋服を入れ、帯で背負って其上へ桐油紙を着て烏打帽をかぶって八里の道を歩いて夕方着いた。学校へ行って取り次ぎを頼むと小使の婆さん不思議相にちろちろ見て奥に行った。梨本（其後星名）という血色のいい首席の先生が出てこられて二階の宿直室

の本があった。隣には長老の名塚玉瑞という男が居た。時に本堂へ行って座禅のまねをすることもあった。時には鐘楼へ上って夕鐘をつくこともあった。

方丈をいでて 夕日の窓によれば 春はくれぬと友の文かな

わけても山岸先生との同棲は私に至大の感化を与えてくれた。先生は一種の思想家であった。丁酉倫理（月刊雑誌）を毎月とつていられた。そして始終人間としての生活を深めて行こうと努めて居られる人であった。私が後に修身科や教育科といった様な思想がかったものに趣味を持つに至った原因は先生の感化が多きを占める。私は先生から禅も習った。天人論も読まれた。ラッサールや瑞西も読まれた。破戒や草枕や、坊ちやんを読ませて貰って仇討や恋愛以外の人間味のある文学を知らせて貰った。或時は、裏の城山に散歩に行つて先生が大きな声で詩吟されたこともあった。

散歩の時の先生の句

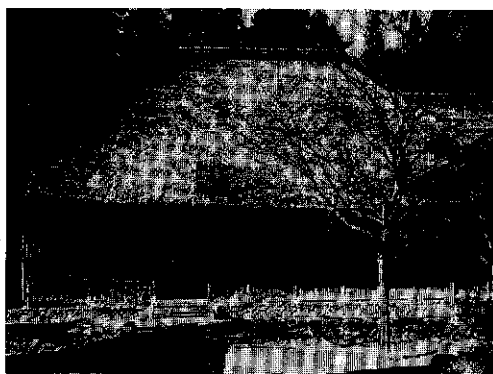
秋ばれや ビリひつて行く 二人づれは、まだ忘れない。
然るに私は此なつかしい先生と別れねばならぬ時が来た。姉が死んだのだ。姉が死んだ為に母がどうでも近所へ帰れというのである。明治四十一年、十九の私に物悲

しい秋がやって来た。母が病気で赤岩へ診察して貰いに行った。それを心配していると其うちに姉が死んだという知らせが来た。私は茲で筆を改めねばならぬ。

哀しき秋

姉の死 私は後日筆を別にして詳しくこれを記すこととして今これを略す。しかし、姉は不幸であつた。十三にして信州の製糸場へやられ、あの製糸場この製糸場と家庭の和楽にひたることもなくて、遂に二十二の秋、信濃の地で客死した。私は盟つた。二人分俺が孝行をつくすと。兄弟四人のうち自分も、弟も、妹も高等小学校まで出して貰つて、土地としては相当の教育を受けたことになっているが、姉は最も貧乏な時に生まれ合せたので学校というものは一日も上げられなかった。そして製糸場から金をとつて来るのが少ないというので帰ると叱られてばかりいて少しものんびりした生活をしたことがなかった。益近い日の唯一人信濃へ行く姉を送つて私が四里ばかり行ったことがある。姉が小さいパラソルをかついで、私の方を見返り、見返り行くのが誠に悲しくて私は泣いたこともあった。奥八の娘名はお才 娘ざかりの十八を 風呂敷敷そうて洋傘さして 信州信濃の製糸場へ 夏のまひるを 一人行く お才の村も盆がくる

かうもり買ふて下駄買ふて 盆を待つなる友を見て お才何しに行きたかる 子供の多い其中に 姉と生まれた身のつとめ 頼むと父が云ふた時 細いランプの其下で 母もお才も泣きたりき 馬にて父に送られて 父に別れてもう幾里 白い雲とぶ信濃路の 夏のまひるの其下を お才いぢらし空色の 洋傘まわしつつ 一人行く
後に活友に書いた此假作は姉を思う私の心の一表現である。
姉が死んだ為には母は大へん力を落し、自分を上野へやっておくことが出来ぬと云うのでうちへ帰るようにと云つて来た。自分も傷心頻りに故山の秋が恋しい。山岸校長に願つて自分で十日町に郡視学を尋ねたりして、とうとう退職して帰ることとなった。



当時をしのばせる長安寺
（昭和二十八年撮影 元町長安寺蔵）

善 意

(敬称略)

災害見舞金

小川増蔵(三浦市) 15,200円

暮らしのカレンダー

9 月	
10	
11	
12	ママさん教室(保健センター)
13	
14	三混・二混予防接種(千手小)
15	
16	
17	クラシックコンサート(川中屋体)
18	三混・二混予防接種(総合セ②) 4カ月児検診(保健センター)
19	三混・二混予防接種(上野コ②・上野小)
20	健康相談(保健センター)
21	三混・二混予防接種(克雪セ③・仙田小) 2歳児検診(保健センター)
22	三混・二混予防接種(高齢コ②・橋小)
23	
24	
25	三混・二混予防接種(総合セ②)
26	
27	
28	
29	
30	
10 月	
1	
2	ポリオ生ワク(総合センター)
3	ポリオ生ワク(克雪センター)
4	
5	ポリオ生ワク(上野コミセン)
6	ポリオ生ワク(高齢者コミセン) 胃がん検診(克雪センター) NHKの真打競演収録(川中屋体)
7	胃がん検診(総合センター)
8	献血(保健センター)
9	10カ月児検診(保健センター)
10	

◎ は日曜日。

◎ 時間など詳しくは、広報お知らせ版をご覧ください。



上野まつり名物仮装大会

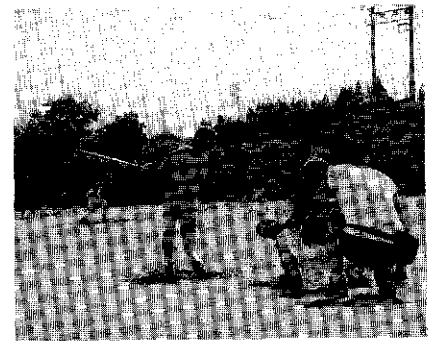
ライトアップされた赤谷十二社の大けやき



カメラ散歩



帰省客を歓迎。力作ぞろいのかかしコンテスト



25回を数えた町少年野球大会



かわい 俳壇 高崎正風選

盆僧のまきす敷きたる暑さかな
故郷の清水昔のままにあり
練馬区 須藤 遊人
茄子漬ける手に茄子紺の染みにけり
暮洗う背なに降り来る蟬時雨
仁田 戸田 貞
一つして六十銭の夜なべかな
燈下親し今夜歳時記七ページ
野口 村越 由喜
豊作の兆ししきりに稲光り
ゲームして時を忘れる夜長かな
仁田 小幡秀次郎
湯の町のそぞろ歩きや盆の月
鈍行の線路焼ける残暑かな
小白倉 江口みゆき
霊棚に弟祀り五十年
幼子の寝ねて漸く盆らしく
寺尾 白井すみい
鳳仙花子ども等路地を駆け行けり
風通るふる里の土間花名荷
足立区 涌井ハル子
桐一葉野仏の空澄みにけり

桐一葉背すじを正す忠魂碑
上野 内山 寛平
残りたる暑さも雨に流れけり
松虫の動かぬ影の障子かな
大倉 中条 石平
盆踊りすたれ鎮守の静もれる
桐一葉日射しつまりし山の影
新町 若山 向山
土割りし茗荷のひそと花をつけ
向日葵の大輪著く今日も暮れ
八王子市 松浦 サク
郷愁の胸にあふる、遠花火
おしろいの花の香りの庭に立つ
綾瀬市 野沢ますえ
ゆるやかに首を廻して扇風機
葉がくれのトマト真赤に熟れてをり
高倉 斎木 和人
夏のおだやかなりし親子旅
夏海に浮かびしごとく佐渡ヶ島
野口 五十嵐トラ
丁寧に墓洗ひ居る女かな
つぎつぎに犬の吠え出す遠花火
霜条 星名 星光
寝苦しき窓を開ければ流れ星
蝸や宮の大樹のあかね色
高原田 引間 子舟
一隅に休田ありし青田原

塾の子に休みのなくて秋に入る
野口 野沢 寅生
雲海に乗っても見たく山のぼる
霜条 大海 白涛
婆の足土用灸とてねんごろに
足立区 駒形 頼太
わが家の秋のはしりの茗荷かな
上野 入沢 はや
盆客の帰りし後の忙しきよ
野口 村越 幸
夏料理孫に還暦祝わるる
相模原市 佐藤 周三
長月の檜の苗のすくすくと
厚木市 川崎 保一
懐しき笑顔の集う故郷の盆
浦和市 登坂 博史
昨日今日あしたも晴るる柿若葉
元町 金子 鉄平
湯上りに糊の効きたる宿ゆかた
小白倉 田中 優美
新甘藷の紅鮮やかに朝の市
山野田 藤田ひろ志
空蟬の縫る墓石洗けり
岩瀬 登坂伊智子
つんつんと糸瓜の花の天を向き
仁田 小幡しん女

ちんじゅろーゆえん

珍珠肉園(真珠団子)

◆材料(2人分)

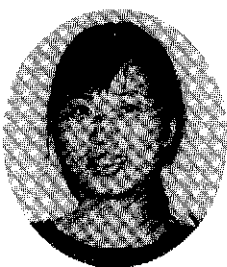
豚のひき肉 250グラム もち米 150グラム
ネギ・ショウガのみじん切り少々

◆調味料

料理酒(大さじ1) カレー粉(小さじ1)
砂糖(小さじ1弱) 片栗粉(大さじ1)
化学調味料 少々 塩 適量

◆作り方

- ① ひき肉と料理酒・塩・化学調味料・ネギとショウガのみじん切りをよく混ぜ、団子の形に整える。
- ② もち米は一晩水に漬け、水気を切っておく。
- ③ ②のもち米を団子にまぶし、皿の上に載せて5～6分間蒸す。
- ④ カレー粉・塩・化学調味料・砂糖を混ぜ、水溶き片栗粉を加えてあんを作り、団子にかける。

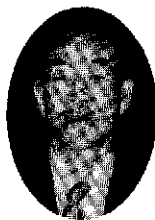


今回は木落の田口 菫さんです。
「蒸す時は強火にし、蒸し過ぎないのがポイント、熱いうちにどうぞ」とのことです。

また、「運転免許を取ってドライブすることが夢です。子供(2人)がまだ小さく、手がかかるのもうしばらくのしんぼうです」とも話してくれました。

メニューに加えたい一品

10



故 渡辺一作氏に

従五位勲五等双光旭日章

渡辺一作さん(故人)は、昭和47年4月から49年3月までの2年間は教頭として、59年4月から平成元年3月までの5年間は校長として、千手小学校に勤務されました。

この間、全日本健康教育発表会や同校の創立百周年記念式典の開催、視聴覚教育の充実や校庭に立つ「岩切り進む」像の建立などに尽力されたほか、図書館の充実とあわせて、子供たちの読書生活づくりの定着と花いっぱい運動の展開を図り、同校の「花いっぱいコンクール」県最優秀賞受賞の原動力として活躍されました。

死亡事故多発!!

8月29日の午前8時頃、死亡事故発生。

今年に入って町内で3件目。

もう他人ごとではない交通事故
ハンドルを握るあなた、バイクや自転車
に乗っているあなた、歩いているあなた

もう一度ご注意を

骨粗しょう症

☆どんな病気?

骨には骨を作る「骨芽細胞」と骨を壊す「破骨細胞」があります。骨粗しょう症は、このバランスが崩れ、骨の量が減り骨が弱くなってしまう状態をいいます。

骨粗しょう症の「粗」とは「あらう」という意味。また「しょう(鬆)」というのは「ス」がはいるという意味です。この文字が示すように、私たちの体を支える骨の量が減って、スがとおったよう

にスカスカになる病気です。

☆原因は?

1 運動不足・カルシウム不足
骨の主成分はカルシウムです。食事で摂取するカルシウムが不足すると、骨の材料が不足します。また適度な運動は骨の生成を促します。

2 女性ホルモンの欠乏

女性ホルモンは、骨の生成を助けるビタミンDを役立つ形にする役割があります。

3 ビタミンDの不足

ビタミンDは、骨の形成を促進するカルシウムの吸収を助ける働きがあります。

4 体格・遺伝

5 病気によるもの

6 過度のアルコール・たばこの摂取

7 ダイエット・偏食

成長期の食事制限・偏食は、骨に悪い影響を及ぼします。

☆どんな人に多い?

年をとればとるほど男性より女性に多く、六十五歳以上の女性の約半分以上が骨粗しょう症にかかっているといわれています。

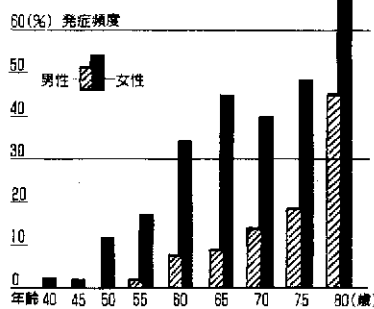
☆骨折に気をつけよう!

骨粗しょう症になると簡単に骨折します。高齢者が骨折すると、療養のため寝込むことになり、筋肉の力が弱くなって寝たきり状態になることがよくあります。

寝たきりを防ぐ意味からも、骨折を起こしやすい骨粗しょう症の予防と転倒事故を起こさない用心が必要です。

町では、十二月に骨粗しょう症検診を計画しています。後ほど申し込みを取りまですので受診してください。

年齢別にみた骨粗しょう症の発症頻度



くしやんこ

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

星野 主磨^{かずま} 優美^{ゆうみ} 野口

添川 善文^{よしふみ} 文夫^{ぶんぷ} 山野田佳毛^{やまのたけも}

表紙の写真

八月十二日、越後三山を借景に、ナカゴグリーンパークの一・三ヘクタールの芝生広場がコンサートホールに大変身。

今年二回目を迎えたナカゴのレゲエは、妻有郷だけでなく県外からも参加者のある夏の音楽イベントとして、若者を中心に定着しています。

レゲエは、ジャマイカ生まれの軽快なノリのラテン系の音楽。観客は演奏が始まるとステージ前に集まり、レッツダンシング。この日は、阪神大震災のチャリティー



オークションも行われるなど、夏の夜の共演となりました。

昇天—ごめい福を祈る

中村 吉治 71 (本人) 仁田
上村 ウメノ 71 (本人) あかね園
川崎 正平 75 (本人) 上野
中西 マス 77 (武博) 高原田
小海 新太郎 85 (新一) 小根岸
富井 ミツ 88 (博) 上野
片桐 衆吉 89 (三男) 神社町
(8月1日/31日届け出分)

ちいさな展覧会

86

橘小学校

休日救急医

9月10日 国保診療所(高原田)
(クリニック川西)

☎ 68-2034

15日 山口医院(下条)

☎ 55-2003

17日 中条病院(中条)

☎ 57-3018

23日 山口医院(袋町中)

☎ 52-2174

24日 池田医院(本町西)

☎ 52-2581

10月1日 庭野医院(寿町4)

☎ 52-2711

8日 大坪医院(四日町)

☎ 57-6100

10日 第二藤巻医院(上野)

☎ 68-2018



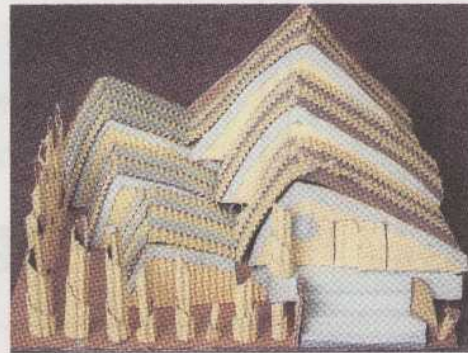
▲「うさぎさんえさをたべてね」
1年生 まるやま まなみ さん

「イワナのパズル」
5年生 山崎 徹 くん

「ただ今グラウンド工事中」
▼ 4年生 山口大樹 くん



(10月号は仙田小学校です)



▲「夢いっぱいハウス」
6年生 和久井早苗 さん



▲「ふうせん いっぱい」
2年生 すとう まさと くん

「体がでかくなるくつ」
▼ 3年生 山家悠平 くん



▲「夢の家」
6年生 丸山ひとみ さん

